

製品安全データシート

整理番号 SL-235

1	化学物質等及び会社情報	会社名	シンコールマテリアル株式会社
		住所	愛知県中川区富田町千音寺3800-1
		電話番号	052-431-1161(千音寺センター)
		ファックス番号	052-431-4106
		製品の名称	ファイレ
2	組成,成分情報	分類	混合物
		化学特性	「ポリ塩化ビニル」と「ポリエステル/レーヨン混紡布」の加工物
		危険有害成分	ポリ塩化ビニル 25～45% 化審法6-66 CAS No.9002-86-2 フタル酸ビス-2-エチルヘキシル 20～40% 化審法3-1307 CAS No.117-81-7 三酸化アンチモン 5%以下 化審法1-543 CAS No.1309-64-4 酸化チタン5%以下 化審法1-558 CAS No.13463-67-7 シリカ1%以下化審法1-548 CAS No.7631-86-9 エステルレーヨン編布10～30%
3	危険有害性の要約	化学物質等の分類	分類基準に該当しない。
		最重要危険有害性	火気には注意する。
		特定の危険有害性	現在のところ知見無し。
4	応急措置	目に入った場合	切かす等が目に入ったときは取り除き、清浄な水で洗浄し、痛みがある時は、医師の診断を受ける。
		飲み込んだ場合	可能なら吐かせる。痛みや気分が悪い等の症状がある時は、医師の手当てを受ける。
		皮膚に付着した場合	取り除く。
		吸引した場合	痛みや気分悪い等の症状がある時は、医師に相談する。
5	火災時の措置	消火剤	水、炭酸ガス、泡、ドライケミカル、アルコフォーム
		消火を行う者の保護	一般火災と同じ消火方法を用いて問題ない。但し、燃焼すると、塩化水素、一酸化炭素、二酸化炭素等の有害ガスが発生し、塩化水素は刺激性があるので消火作業は風上から行い、燃焼ガスに暴露される恐れがある時は、空気呼吸器、保護眼鏡を着用する。
6	漏出時の措置	漏出時の措置	通常固形物なので漏出することはない。
7	取扱い及び保管上の注意	取扱い	重量物のため、転倒、落下、荷役等に注意すること。過酸化物など分解を促進する物質との接触を避ける。加工作業中に発生する静電気は、接地する等の静電気除去対策を行う。300℃以上の高温に暴露しない。
		保管	直射日光、水濡れ、高温多湿の場所を避けて保管すること。消防法の指定可燃物が適用される。
8	暴露防止及び保護措置	暴露防止及び保護措置	加熱する時は、局所排気をする。必要に応じて以下の保護具を着用する。火災時は、空気呼吸器を使用する。火災時は、保護眼鏡を使用する。加熱した物を扱う時は、保護手袋を着用する。
9	物理的及び化学的性質	概観	エンボス加工した着色シートと布を貼り合せた加工品
		沸点・融点・引火点 特定の温度	データなし
		密度・比重	1.1～1.4 g/cm ³ (23℃)
		溶媒に対する溶解性	水に不溶。但し、トルエンなどの油類により膨潤すると共に、可塑剤が溶出する。
10	安全性及び反応性	安定性・反応性	常態での取扱い、貯蔵においては安定。燃焼すると刺激性のガスが発生する。(ガス主成分:HCl,CO,CO ₂)。火気に近づけない。300℃以上の高温に暴露しない。
11	有害性情報	有害性情報	不明。但し、有害を示す事例はない。
12	環境影響情報	環境影響情報	不明
13	廃棄上の注意	廃棄上の注意	廃棄物は原則として、焼却又は埋め立てによって処理する。焼却する場合は、適切な焼却設備を用い、「大気汚染防止法」等の諸法令に適合した処理を施して焼却する。埋め立てる場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に従って処理する。
14	輸送上の注意	輸送上の注意	・荷崩れ防止に心掛けること。製品に傷をつけない、梱包の破損がない様に取扱いは丁寧にすること。水濡れには十分注意すること。
15	適用法令	適用法令	・指定可燃物 (指定数量 3,000kg以上)
16	その他の情報	その他の情報	記載内容は、現時点で入手できる試料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険性についてはいかなる保証をなすものではありません。 また、注意事項は通常の実施を前提としたものでありますので、特殊な取扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上でのご使用をお願いします。

作成日

平成23年10月27日